

Save Your Future.

安全と環境への取り組みであなたのこれからを守ります。

HATSUTA

株式会社 初田製作所

社会・環境報告書 2015



Ecology
Universal Design
Quality



はじめに

ハツタの事業は、文化への敬愛の情から……

京都には、文化の証として国宝級の文化財がひしめいて、それらには「日本の美」や「粋」が凝縮されています。もしひとたび炎の中に消え去るとなれば、それは日本文化の大いなる損失と言わざるを得ません。国宝級の文化財を創造することは難業ですが、それを維持し守り抜くことも、また至難の技です。京都に在住した二重瓶消火器の考案者が、火災の脅威から大切な文化財や建造物を守ろうとしたのがハツタの原点です。このように、崇高な思想がハツタの始まりであり、現在もハツタの防災意識の根底に脈々と流れております。これまで、そしてこれからも、ハツタの先端技術と思いやりの心で安全への夢を追い続けてまいります。

二重瓶消火器



1902年、高木文平氏により発明された二重瓶消火器。初田の歴史はここから始まりました。

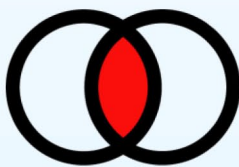
カルミエ
CALMIE



変わらね
『志』
カタチを変えて

2014年、世界初 樹脂製消火器。カルくて、中身がミエる、使う人にやさしく、環境にも配慮。半透明で中身を確認でき、安全です。

登録商標の由来



創立当時から使用されていたダブルリング（双輪）の商標は1907年商標登録されました。当時製作していた消火器が二重瓶式であったことから、それを図案化して輪を二重にしたものです。輪は円満を意味し、それを二つ合わせるにより和を表しています。創立以来社会に奉仕する弊社のシンボルマークとなっております。

ハツタ製品の歴史





CONTENTS

- ・はじめに…………… 1
- ・本報告書の基本的要件…………… 2

■ハツタについて

- ・ごあいさつ…………… 3
- ・事業概要…………… 4
- ・製品案内…………… 5
- ・経営理念・経営方針…………… 6

■社会性報告

- ・法令遵守と人権尊重…………… 7
- ・人材育成…………… 8
- ・お客様の満足度向上…………… 9
- ・社会とのコミュニケーション…………… 10

■環境・品質マネジメント

- ・理念及び方針…………… 11
 - 環境・品質理念、環境方針、品質方針…………… 11
 - 環境・品質基本方針…………… 11
- ・環境・品質マネジメント体制…………… 12
 - 環境・品質マネジメント組織体制…………… 12
 - ISO 認証状況…………… 13
 - 内部監査・外部複合審査の状況…………… 13
- ・環境・品質マネジメントの運用…………… 14
 - 共通化とスリム化…………… 14

■環境報告

- ・持続可能な社会の実現を目指して…………… 15
 - 「エコマークアワード2014」【銀賞】受賞…………… 15
 - 地球にやさしいエコマーク商品…………… 15
- ・安全・安心と環境負荷低減を目指して…………… 16
 - 蓄圧式消火器の販売促進…………… 16
 - CFPマーク付蓄圧式消火器…………… 16
 - 太陽光発電設備…………… 16
 - LED照明の導入…………… 16
- ・環境パフォーマンス…………… 17
 - エネルギー使用量・排出量…………… 17
 - 本社工場での電気・ガス・水道投入量…………… 17
 - 本社工場のGHG排出量…………… 17
 - 廃消火器のリサイクル回収台数…………… 17
 - 廃棄物排出量…………… 17

本報告書の基本的要件

・編集方針

株式会社初田製作所は、「社会・環境報告書 2015」を発行いたします。

報告対象期間は2014年度(2013年12月1日～2014年11月30日)としていますが、一部2015年の内容も含んでおります。

本報告書は、株式会社初田製作所の事業活動における社会的責任やお客様や社会とのかかわりについて、環境負荷の状況と環境負荷低減に対する取り組みについて報告しています。

・対象期間:2014年度(2013年12月1日～2014年11月30日)

・対象範囲:国内を対象としています。

・対象組織:本社・本社工場・国内支社支店及び関連会社

・発行年月:2015年5月

・発行部署:株式会社初田製作所
環境管理部

・お問合せ先:TEL (072) 856-1394

FAX (072) 856-1357

・ホームページ:<http://www.hatsuta.co.jp/>

・参考資料:環境省 環境報告ガイドライン(2012年版)

ごあいさつ

当社は、明治35年（1902年）に、二重瓶消火器株式会社を創設し、2014年12月に112周年を迎えることができました。一世紀を超えて操業することが出来たのも、消火・防災という業界の中であって、時代と共に変化する社会環境に対する対応や、お客様のニーズに対する対応を社会やお客様から認めていただけた故と考えております。

今後も弊社の企業活動において、社会やお客様のご期待に添えていくためには、我々の企業活動において持続可能な循環型経済社会の実現に向けて我々ができることを推し進め、環境保全・環境負荷低減への取り組みを継続的に推進していくことが求められています。

これらの取り組みについて弊社では、予てより廃消火器のリサイクルシステムを確立し、消火器のリサイクルを推進してまいりました。また2004年からは業界初の消火器エコマークを取得して以来、2006年には業界第一号となる広域認定を取得、2011年には業界初CFPマーク付消火器でCO₂の見える化を実現、そして2014年には世界初となる樹脂製消火器「カルミエ」の販売を開始しました。このように、常に業界の環境トップランナーとして活動してきたことが高く評価され、このたび「公益財団法人 日本環境協会 エコマーク事務局」主催による「エコマークアワード2014」において【銀賞】を受賞することができました。

また弊社は、お客様の安全・安心を願う立場から、2010年から消火器のオール蓄圧化を宣言しバーストレス品質を推進してまいりましたが、2014年度の蓄圧式消火器販売比率は99%を超える割合にまでなり、オール蓄圧化がほぼ達成した年となりました。

これからも、お客様に安全と安心をお届けするため、バーストレス品質の推進と地球温暖化防止、環境負荷低減への取り組みを推し進めてまいります。

この度、「社会・環境報告書2015」を発行する運びとなりましたが、本書では2014年度の当社の社会性報告、環境活動に関する取り組みを中心に報告させていただきます。社会活動や環境保全活動を推進するにあたり一層の改善を図りながら、企業の社会的責任を果たしてまいりたいと考えておりますので、皆様からの更なるご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。



株式会社 初田製作所

代表取締役社長

初田 和弘

■ハツタについて

事業概要

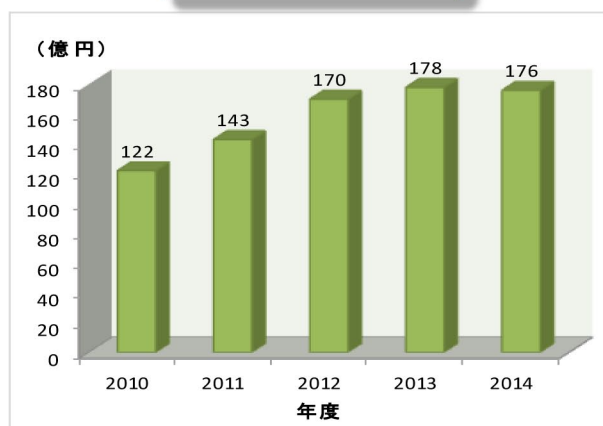
会社概要

社名 株式会社 初田製作所
創立 1902(明治35)年12月1日
会社設立 1947(昭和22)年8月19日
本社・工場 大阪府枚方市招提田近3丁目5番地
支社・支店 北海道支店 東北支店 北関東支店 東京支社 南関東支店 北越支店
中部支社 関西支社 中国支店 四国支店 九州支店
(2014年11月30日現在)
資本金 8千万円
売上高 176億円(2014年11月30日現在)
従業員数 334人(2014年11月30日現在)
営業品目 各種消火システム・特機システム・警報システム
各種消火器・防災関連機器
関連会社 初田(上海)国際貿易有限公司
初田(寧波)消防器材有限公司
(株)サイアムハツタ
(株)ハツタテクノ
(株)ハツタスリーエステクノ
新中防災工業(株)
(有)ハツタコーポレーション

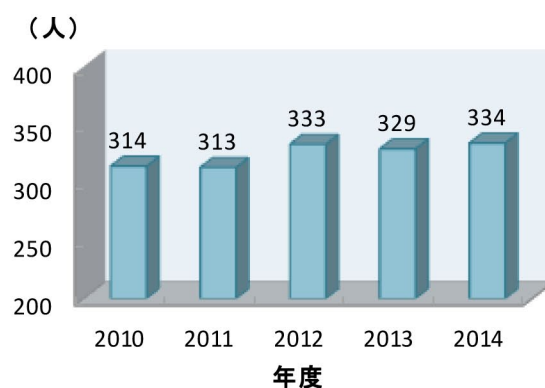
(株)サイアムハツタ



売上高の推移



従業員数の推移



本社・実消館



初田(寧波)消防器材



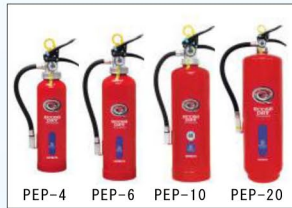
■ハツタについて

製品案内

消火器



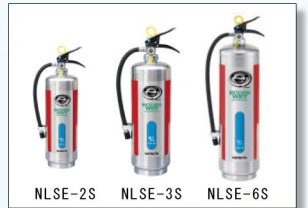
PEP-10DS PEP-20S
ハ-ストス™(蓄圧式)
粉末(ABC)消火器(テリス製)



PEP-4 PEP-6 PEP-10 PEP-20
ハ-ストス™(蓄圧式)
粉末(ABC)消火器(テリス製)



CM10EP
ハ-ストス™(蓄圧式)
粉末(ABC)消火器(樹脂製)



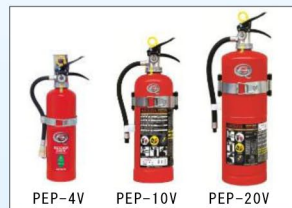
NLSE-2S NLSE-3S NLSE-6S
ハ-ストス™(蓄圧式)
中性強化液消火器



ALSE-3S ALSE-6S
ハ-ストス™(蓄圧式)
強化液消火器



PEP-50S PEP-100 CF-100
大型消火器(車載式)



PEP-4V PEP-10V PEP-20V
ハ-ストス™(蓄圧式)
自動車用粉末(ABC)消火器



CSP-3X SDPC-17X DD-30 DD-150
船舶用消火器

消火設備



屋内消火栓
水消火設備



スーパーアウルNSIII スーパーアウル800
パッケージ型消火設備



泡消火設備



コンバトフォーム3S
セルフスタンド用泡消火設備



ガス系消火設備



NEO-Tandem IG-541
パッケージ型不活性ガス消火設備



粉末消火設備



HDA-75RD HDA-75EC HDA-100A
移動式粉末消火設備

家庭用機器



クマさん消火器 ハバナニューエース
ハ-ストス™(蓄圧式)
一般住宅用消火器



HK1-WF HK1-WR
ハローキティ住宅用消火器
© 1976, 2014 SANFID CO., LTD. APPROVAL. N6544679



HK1-RD HK1-BG
ハローキティ住宅用消火器
© 1976, 2014 SANFID CO., LTD. APPROVAL. N6544679



キッチンエース
簡易自動消火装置

製造装置・実験装置等用自動消火システム



CABINEX-EN2
半導体・工作機械向け自動消火装置



CABINEX-KZ
小型NC旋盤向け自動消火装置



アルゴナイトCABINEX
アルゴナイト自動消火装置



ing24 II
機械泡自動消火装置

Save Your Future.

ハツタは絶えずお客様本位で活動いたします。

ECO・UD・QUALITYを柱に、かけがえのない生命と大切な財産を守り、

美しい地球環境を護るべく自然との調和を心かけながら、安心と品質の創造を目指します。

HATSUTA の『3つ』のおもいやり



Ecology
エコロジー

Universal Design
ユニバーサルデザイン

Quality
クオリティ

Keyword 1

Ecology エコロジー

NEW ECOSS・ゼロエミサービス
消火器でゼロ・エミッションとコンプライアンスを実現します。

環境

- 1 ゼロ・エミッション（廃棄物ゼロ）を実現
- 2 お客様と一緒に循環型経済社会の形成推進
- 3 お客様のCO₂排出量を削減

コンプライアンス

- 1 エコサイクルシステムで消火器の不法投棄ゼロ
- 2 排出者責任がなくなり、リスク低減に

Keyword 2

Universal Design ユニバーサルデザイン

ユニバーサルデザイン消火器「CALMIE（カルミエ）」の誕生

操作レバーを冷たく硬い鉄から暖かみのある柔らかい樹脂に、ホースの握り部を硬いゴムからソフトカバー付きに等々、使う人への思いやりを込めた一品です。



Keyword 3

Quality クオリティ

安心と信頼のクオリティ

ハツタはISO 9001 14001の認証を取得し、10年以上の実績があります。その経験を活かしお客様に安心と信頼をお届けいたします。

品質記念日

毎年4月上旬に、「品質記念日」と称して製品、営業、サービスの品質向上に関して、各部門の発表を行い、全社をあげて品質向上への意識を再認識する場としております。

新5S活動

ハツタは、ISOに加え新5S活動を軸に、更なる高品質メーカーを目指し、お客様にいつ何時でも安心してお使い頂ける商品の提供を心掛けています。
(新5S：躰、整理、整頓、清掃、清潔)

■社会性報告

法令遵守と人権尊重

法令遵守

関連する法令が遵守されているかどうかについて、ハツタでは管理部門毎に関連法令遵守状況のチェックを毎年おこなっております。部門別の2014年度法令遵守確認結果は以下の通りです。

No.	部門	2014年度法令遵守確認結果	
		確認結果	確認日付
1	生産本部	適法	2014年11月30日
2	商品開発	適法	2014年11月30日
3	本社	適法	2014年11月30日
4	北海道支店	適法	2014年11月30日
5	東北支店	適法	2014年11月30日
6	北関東支店	適法	2014年11月30日
7	東京支社	適法	2014年11月30日
8	南関東支店	適法	2014年11月30日
9	北越支店	適法	2014年11月30日
10	中部支社	適法	2014年11月30日
11	関西支社	適法	2014年11月30日
12	中国支店	適法	2014年11月30日
13	四国支店	適法	2014年11月30日
14	九州支店	適法	2014年11月30日
15	関連会社	適法	2014年11月30日

情報セキュリティ

高度情報化社会においては、お客様からいただいた様々な情報について、セキュリティ確保が重要な経営課題となっております。「情報セキュリティ基本方針」に従い、社長を最高責任者とする組織管理体制を構築、情報の漏洩、紛失、改ざん等を防止するため「情報セキュリティ委員会」を立上げ運営にあたっております。

内部監査

「内部監査規定」に基づき、全社全部門の内部監査をおこなっております。より業務改善に役立つ内部監査、経営に役立つ内部監査を目指し、業務に精通した監査員が監査をおこなう「相互監査」やウイークポイントを分析し監査ポイントを決めて監査する「重点監査」を実施し、業務改善につながる内部監査を実施しております。

働きやすい職場の環境整備

ワークライフバランス

当社は「仕事と家庭の両立」を支援することを、企業の社会的責任（CSR）と位置づけ、積極的に支援策を打ち出し、両立しやすい職場環境づくりに取り組んでいます。厚生労働省所管の財団法人21世紀職業財団より「職場風土改革推進事業実施事業者」としての指定を受け、ホームページへの公表、相談窓口の開設や男性社員の育児参加を奨励等の取り組みをおこなっております。

働く女性の子育て支援

当社は働く女性の子育てを積極的に支援しております。2012年度には働く女性の子育て支援のための委員会を立ち上げ活動してまいりました。委員会では、子育て支援に関しての法制度の確認、子育て中の社員から子育てに関する悩みや課題についての意見聴取をおこない、社内関連規程の改訂、子育て支援制度の従業員への周知徹底をおこないました。

労働安全衛生への取り組み

労働安全衛生

「安全第一で健康に働ける職場」を守るために、全社で労働安全衛生に関する取り組みをおこなっております。本社校方では「安全衛生委員会」を中心に職場の安全パトロールをはじめ、健康管理に関する取り組み、避難訓練、防災防止研修への参加、安全週間、労働衛生週間への取り組みなどをおこなっております。また、生産本部の「安全衛生事務局」では、職場の安全に関してリスクアセスメントをおこない成果を上げています。

全国支社支店では「初田安全衛生協力会」を通じて消火設備施工現場の安全パトロールを実施しております。



大阪府知事表彰

2014年度の「大阪府高圧ガス保安 優良高圧ガス関係事業所」として、弊社本社工場が大阪府知事表彰に選ばれました。この表彰は、高圧ガスの販売・貯蔵にあたり常に災害の防止に努め優秀な保安成績を収めた事業所に送られるものです。大阪府高圧ガス保安大会において大阪府知事表彰されました。



人材育成

人材の採用

会社の将来のために優秀で必要な人材を積極的に採用しております。毎年4月には、新卒新入社員の定期採用を行う一方でさらに、高い能力と豊富な経験を持つ優秀な人材の中途採用も活発におこなっております。また、勤務地域限定のエリア社員の採用、定年後の継続雇用制度などそれぞれのニーズにあった雇用形態を採り入れ、優秀な人材の確保に取り組んでおります。

人材育成と人事制度

企業の持続的成長には、人材育成が不可欠です。ISOの「教育・訓練規定」に基づいた社内教育、技能教育をはじめ、法定資格や検定資格取得のための社内教育、外部講習受講を積極的に推進しております。また、より専門性を高めるために専門分野を習得するマイスター研修制度やセールスカレッジ開催など、社内外を対象とした研修制度にも取り組んでおります。さらに、従業員の技能・能力に合わせた資格等級による人事制度、昇格制度を活用し、企業価値向上に貢献できる人材の育成を図っております。

法定資格者

法定資格取得のため外部講習会などを活用し資格取得の推進に努めています。2014年11月末時点の法定資格者の一部を下表に示します。(全社抜粋)

法定資格者	人数	備考	
消防設備士	甲類	130	
	乙類	223	
公害防止管理者	水質	1	
	振動・騒音	1	
危険物取扱者	甲類	6	
	乙類(2~6類)	32	危険物倉庫管理者
電気主任技術者	第3種	4	電気事業法届出
電気工事士		14	
ボイラー取扱技能者		8	
特別管理産業廃棄物管理責任者		4	
特化・四アルキル鉛等作業主任者		4	
除害施設管理責任者	2	廃水処理施設特任	
乾燥設備作業主任者	7	塗装乾燥炉作業主任者	
プレス機械作業主任者	5	プレス作業主任者	
天井クレーン定期自主検査者	4		
アーク溶接特別講習受講者	6		
ガス溶接技能者	3		
職長等安全教育受講者	18		
衛生管理者	3		
安全管理者	1		

マイスター研修

マイスター研修とは実消館(10ページ参照)を利用した消火設備研修制度です。



レベルアップ研修体制

初級研修 Jコース

消防設備の知識がほとんどない初心者の方への研修です。消火設備とはどのようなものか、各設備の特徴などを実機を通じて解説します。実放射を体験頂けますので、一つの経験として参加ください。

中級研修 Mコース

消防設備士免状を取得してはいるが、実際の現場経験のない方に最適なコースです。実務としての試験結果報告書の作成実習から、営業上必要となる法令のポイント解説、消火薬剤算出方法など幅広く知識を習得できます。

上級研修 Sコース

消火設備の見積もり積算及び設計コースです。設計基準はもちろん、コツやポイント、レアケースを用いた演習問題形式のプログラムです。

マイスター研修の様様



屋内消火栓操作体験



座学

社内資格認定者

ISOの「教育・訓練規定」に基づいた社内教育、技能教育を実施、内部監査員、設計開発員、測定校正員、検査試験員、特殊工程員、などの社内資格認定取得に積極的に取り組んでいます。毎年、教育訓練計画をたて、資格取得講習を実施しています。2014年11月末時点の社内資格認定者の種類と人数は下表の通りです。

社内資格認定の種類		人数
内部環境監査員	EMS2004年版	108
内部品質監査員	QMS2008年版	114
設計開発員		23
測定校正員		31
検査試験員	受入・工程内・部品検査	21
特殊工程員	半田付け工程	11
特殊工程員	パーカー工程	5

お客様の満足度向上

CS企画室

CS企画室

CS (Customer Satisfaction) 企画室は、お客様の満足度向上を図ることを目的として設立された部署です。お客様への情報発信、お客様からのお問い合わせ受付をはじめCSマガジン発行、ホームページ対応、工場見学や研修などを通じてお客様に満足していただくためのさまざまな活動を推進しております。

お客様満足度調査

CS企画室では、毎年、お客様の満足度調査をおこなっております。商品やサービスについての営業対応や事務処理対応、他社との比較などを拠点ごとに細かく調査をおこない、お客様の満足度向上につなげてまいります。

お客様窓口

お問い合わせ窓口

ハツタホームページの「お問い合わせ」コーナーでは、お客様からの商品やサービスに関するお問い合わせをメールで受け付けております。また、「よくあるご質問Q&A」も機器ごとに用意しお客様からのお問い合わせに対応しております。<http://www.hatsuta.co.jp/>

お電話でのお客様相談窓口

0120-82-2041

電話受付時間 10:00~12:00、13:00~17:00
(土・日・祝日除く)

消火器回収・リサイクル相談窓口

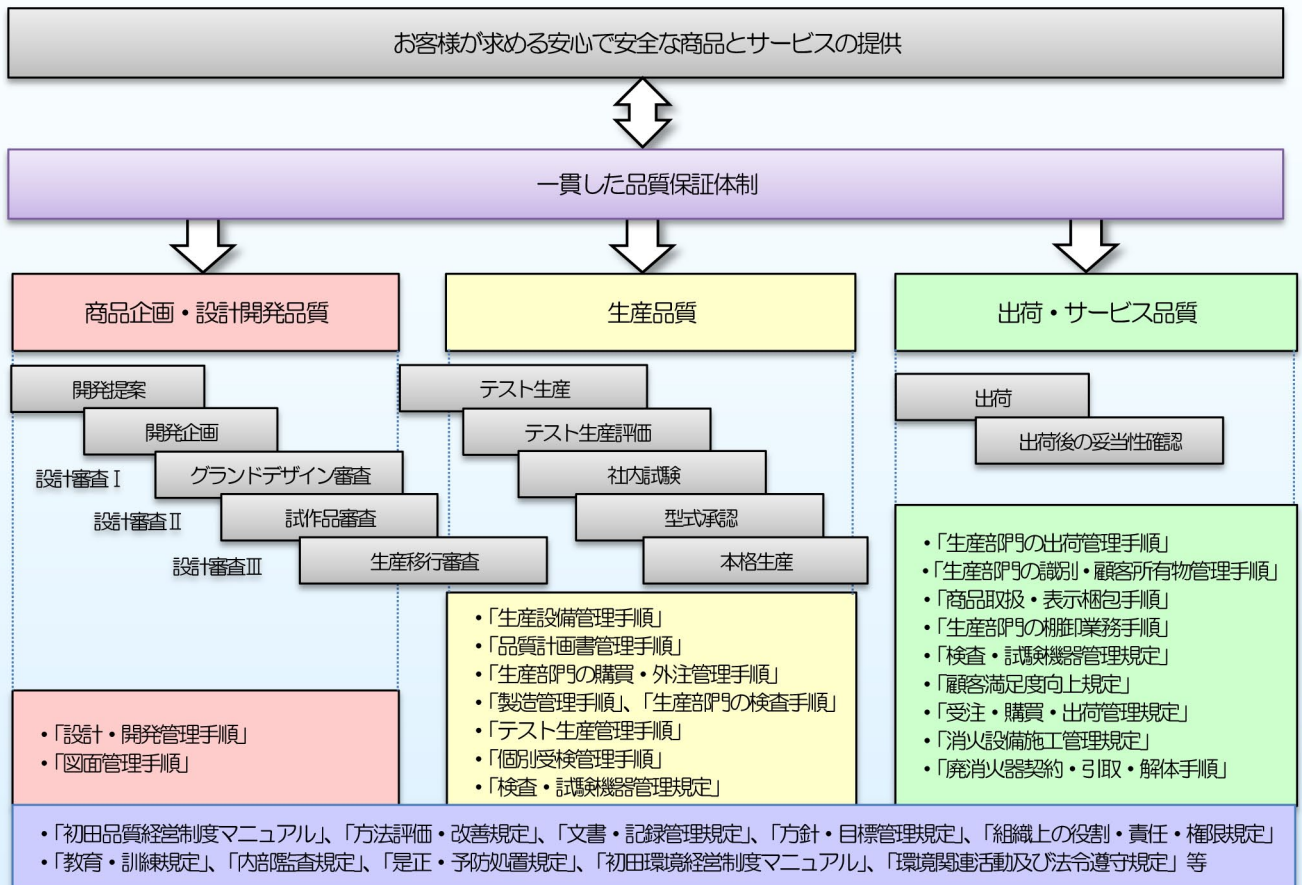
<http://ferecycle.jp/>

0120-82-2306

電話受付時間 10:00~12:00、13:00~17:00
(土・日・祝日除く)

品質保証体制

お客様に満足いただく商品とサービスの提供、お客様に安心と安全を提供するために、品質保証の国際規格「ISO 9001」マネジメントシステムを活用した品質保証体制を構築しております。商品の企画から商品設計開発、生産、出荷、サービスに至るまで一貫した品質保証体制を確立し運用にあっております。



注 規定等の名称は2014年度の「文書・記録管理規定」による

社会とのコミュニケーション

体験型 展示室 BIXギャラリー

● 発見 がいっぱい

BIXギャラリーは、取り扱う様々な商品やサービスをご覧いただけます。小中学生から大人の方々まで、目と耳、体験で楽しみ、イザというときに活かされる展示室を目指し、訪れた皆様にたくさんのビックリするような発見をして頂きたいという思いが込められています。

● ゾーン紹介・体験

- ・歴史ゾーン：「二重瓶消火器」からハツタ 112 年の歴史
- ・消火器ゾーン：展示と「消火器の放射体験ブース」
- ・ECOゾーン：地球環境への思いやりをテーマに展示
- ・消火設備・キャビネックスゾーン：消火設備展示・操作
- ・避難ハッチ体験ゾーン：模擬バルコニーから避難体験
- ・防雷神ゾーン：落雷による電気設備トラブル防止設備
- ・UDゾーン：ユニバーサルデザイン消火器「CALMIE」



体験型 研修 じっしょうかん 実消館



総合防災メーカーとしての長い経験とノウハウをお客様にもご理解・ご経験していただくために 2008 年「実消館」をオープンいたしました。

また、SPS（スーパー・プロ・ショップ）クラブを新しく設立し、座学はもちろんのこと、実際の設備を目で見ていただき現場作業を経験していただく場として提供させていただきます。各種設備を館内に設置し全ての消火設備をご覧いただけると共に、操作・薬剤の放出・点検等の実体験が可能となります。

<テーマ>

- 実 … 実際体験を柱とした研修を行うことを目的として設立
- 消 … 消防防災業界の成長と発展を目指し、引いては国家と国民の安全向上に寄与することを目的として設立
- 館 … 建物の意

本社枚方工場・見学者通路の整備

見学者通路周辺整備

本社枚方工場は、年間 1,300 人を超える工場見学者があります。工場見学者の安全確保とお客様の満足度向上のために 2013 年度は工場建屋外周に見学者通路を整備いたしました。2014 年度は見学者通路周辺に花壇を造るなどの造園工事を行い、通路周辺的美観向上を図りました。



2013 年度



2014 年度



社会貢献活動・新5S 活動

社会貢献活動・新5S 活動

2014 年 4 月と 10 月に、早朝始業前に有志による通勤経路の街頭清掃活動を実施しました。このような社会貢献活動や新5S 活動（6 ページ参照）を通じ、従業員の美化意識向上と地域・周辺の環境美化活動を推進してまいります。



■環境・品質マネジメント

理 念 及 び 方 針

株式会社 初田製作所は、消火器及び消火システムの製造・販売を行う企業であることを踏まえ、安全と品質・環境の取り組みの中で以下の理念・方針に基づき活動いたします。

環境・品質理念

私たちハツタは、絶えずお客様の立場で考え活動します。
かけがえのない生命と大切な財産を守り、青い地球の環境
保全のため、安心と品質の創出と自然との調和を目指します。

環境方針

製品のライフサイクルを通して環境負荷を考え、
より良い社会に貢献します。

品質方針

顧客にとって優秀にして価値ある製品を創造し提供します。

環境・品質基本方針

- ① 製品の設計、製造、使用、廃棄に至るまでの全てのライフサイクルにおいて、顧客・環境に配慮し、効率の良い製品造りを目指します。
- ② 環境汚染の予防を推進するとともに企業活動全般の変化を評価し、関係部署で環境目標目的・品質目標目的を定め、実行し、定期的に見直しを実施します。
- ③ 環境及び品質マネジメントシステムに対する定期的な監査を行い、より良い成果が得られるように継続的な改善活動を展開します。
- ④ 全ての活動に適用される法規制と周辺地域と環境保全に関する協定、その他の要求事項を遵守します。
- ⑤ 当環境・品質方針を従業員等に周知すると共に一般に公開し、又周辺地域との調和を図ります。

■環境・品質マネジメント

環境・品質マネジメント体制

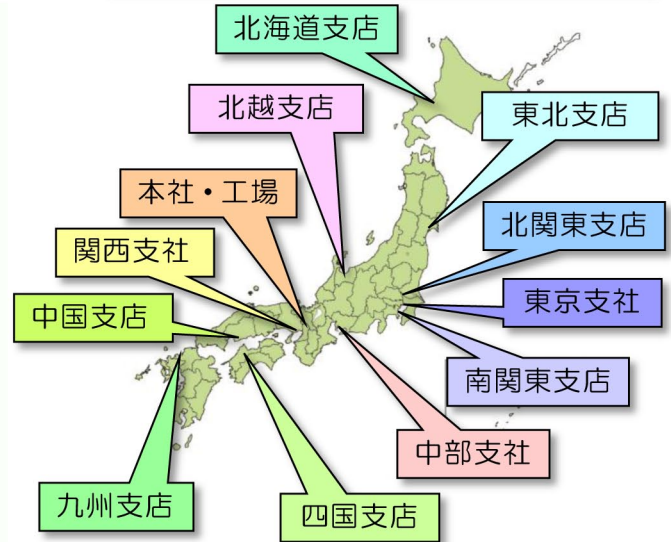
環境・品質マネジメント組織体制

推進体制

株式会社 初田製作所は、環境・品質マネジメントに対する取り組みを、本社・工場及び全国支社・支店並びに関連会社で推進しております。

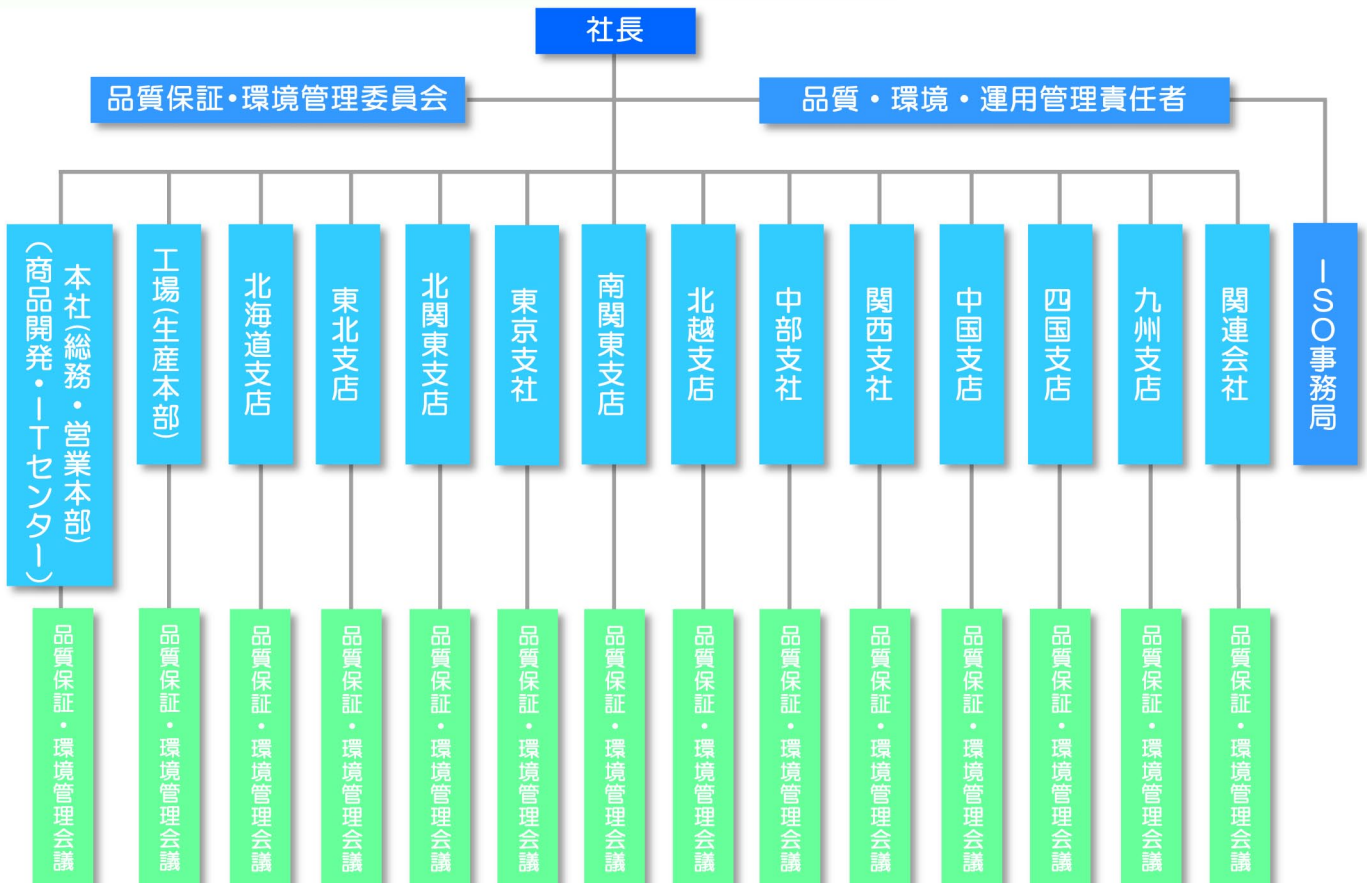
- ・本社・工場：(大阪府枚方市)
- ・北海道支店：(北海道札幌市白石区)
- ・東北支店：(宮城県仙台市宮城野区)
- ・北関東支店：(埼玉県さいたま市浦和区)
- ・東京支社：(東京都品川区)
- ・南関東支店：(神奈川県横浜市都筑区)
- ・北越支店：(富山県富山市)
- ・中部支社：(愛知県名古屋市中区)
- ・関西支社：(大阪府大阪市西淀川区)
- ・中国支店：(広島県広島市西区)
- ・四国支店：(愛媛県松山市)
- ・九州支店：(福岡県福岡市博多区)
- ・関連会社：(ハツタテクノ各支店)
：(ハツタスリーエステクノ)

環境・品質マネジメント体制全国事業所



(2014年度 環境・品質マネジメント体制全国事業所)

【環境・品質マネジメント組織体制図】



2014年度 環境・品質マネジメント組織体制図

関連会社：ハツタテクノ、スリーエステクノ（2014年度に品質マネジメント適用拡大）

■環境・品質マネジメント

環境・品質マネジメント体制

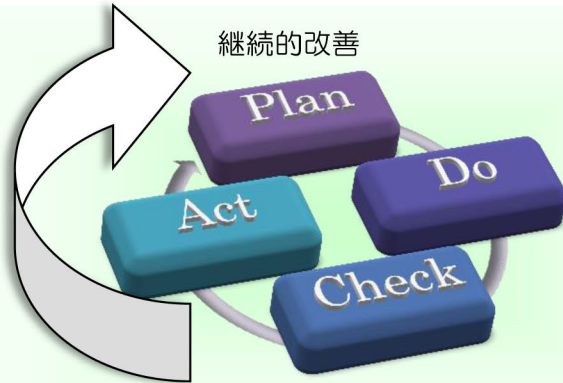
ISO 認証状況



ISO 14001
JQA-EM2837



ISO 9001
JQA-QM3671



株式会社 初田製作所は、環境マネジメントシステム国際規格「ISO 14001」および品質マネジメントシステム国際規格「ISO 9001」に基づくマネジメントシステムを全社に導入し、事業活動をおこなっております。

ISO規格に基づく【Plan→Do→Check→Act】を効果的に活用し、両規格の運用面での共通化を図りながら継続的改善を図り事業活動を推進しております。

環境・品質マネジメントシステム認証取得状況

取得	事業所	対象製品	対象業務	認証取得年月日	
				ISO 14001	ISO 9001
ISO 14001 ISO 9001	本社・工場	消火器・消火薬剤・消火設備等	設計・開発、製造等	2002年12月13日	1999年 8月20日
	北海道支店	消火器・消火薬剤・消火設備等	販売、契約、施工等	2011年 6月13日	2007年 9月21日
	東北支店	消火器・消火薬剤・消火設備等	販売、契約、施工等	2007年 9月21日	2007年 9月21日
	北関東支店	消火器・消火薬剤・消火設備等	販売、契約、施工等	2011年 6月13日	2007年 9月21日
	東京支社	消火器・消火薬剤・消火設備等	販売、契約、施工等	2004年 8月 6日	2004年 8月 6日
	南関東支店	消火器・消火薬剤・消火設備等	販売、契約、施工等	2011年 6月13日	2007年 9月21日
	北越支店	消火器・消火薬剤・消火設備等	販売、契約、施工等	2011年 6月13日	2007年 9月21日
	中部支社	消火器・消火薬剤・消火設備等	販売、契約、施工等	2007年 9月21日	2007年 9月21日
	関西支社	消火器・消火薬剤・消火設備等	販売、契約、施工等	2004年 8月 6日	2004年 8月 6日
	中国支店	消火器・消火薬剤・消火設備等	販売、契約、施工等	2007年 9月21日	2007年 9月21日
	四国支店	消火器・消火薬剤・消火設備等	販売、契約、施工等	2011年 6月13日	2007年 9月21日
	九州支店	消火器・消火薬剤・消火設備等	販売、契約、施工等	2007年 9月21日	2007年 9月21日
	関連会社	消火器・消火薬剤・消火設備等	販売、契約、保守点検等	2007年 9月21日	2014年 5月16日

内部監査・外部複合審査の状況

2014年度	本社		工場		北海道支店		東北支店		北関東支店		東京支社		南関東支店		北越支店	
	不適合 件数	改善の 機会	不適合 件数	改善の 機会	不適合 件数	改善の 機会	不適合 件数	改善の 機会	不適合 件数	改善の 機会	不適合 件数	改善の 機会	不適合 件数	改善の 機会	不適合 件数	改善の 機会
内部監査	0	10	1	8	0	2	0	2	0	6	0	0	0	3	0	1
外部複合審査	0	8	0	5	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0

2014年度	中部支社		関西支社		中国支店		四国支店		九州支店		営業開発		関連会社		合計	
	不適合 件数	改善の 機会	不適合 件数	改善の 機会	不適合 件数	改善の 機会	不適合 件数	改善の 機会	不適合 件数	改善の 機会	不適合 件数	改善の 機会	不適合 件数	改善の 機会	不適合 件数	改善の 機会
内部監査	0	0	0	0	0	3	0	1	0	2	0	2	0	20	1	60
外部複合審査	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	6	0	24

【外部複合審査：2014年4月15日～18日実施】：2014年度は外部複合審査において不適合はありませんでした。

2014年度の外部複合審査において、下記の【グッドポイント】評価(6件)をいただきました。(以下①～⑥内容抜粋)

- ① 消火器の入札において、社員の努力で見積費用を大幅削減し落札に成功
- ② 新ビジネスは、業界初のもので同業他社との差別化を促進する営業活動
- ③ 技術勉強会とミーティングを実施することにより情報交換、問題解決が可能
- ④ 不良率低減のための要因分析で不良率大幅改善、更に恒久処置も検討
- ⑤ LED照明導入等の省エネ推進でデマンド低減、ピーク電力対策として評価
- ⑥ 多くの環境側面抽出で本業と一体化したEMS改善により今後の成果を期待

環境・品質マネジメントの運用

共通化とスリム化

当社は、環境・品質マネジメントシステム運用の共通化とスリム化を目指し、文書の共通化・スリム化、管理組織の共通化、目標の共通化、内部監査やマネジメントレビュー運用の共通化を推進しております。

責任・権限

(組織上の役割・責任・権限規定)

1. 環境・品質管理組織体制の共通化

環境はサイト毎、品質は部門毎で別々に活動していた組織体制を、2011年度より環境・品質共通管理組織とし、部門単位で業務に則した活動ができる組織体制に変更しました。

2. 管理責任者

環境管理責任者、品質管理責任者に加え、マネジメントシステム運用の共通化を図るために運用管理責任者を設け、文書管理、内部監査、目標管理、マネジメントレビュー等の環境・品質共通運用を推進しております。

方針・目標管理

(方針・目標管理規定)

1. 環境目標の抽出と品質目標との共通化

会社及び部門の基本方針に従い、部門毎に「本来業務に関わる環境関連活動」の抽出と環境影響評価及び優先順位の設定をおこないます。品質目標との共通性を評価した上で部門の環境・品質目標（共通目標）を設定します。

2. 共通目標の例

- ・不良品の削減：不良削減による品質向上と不良品削減、廃棄物削減による環境負荷低減
- ・規定のペーパーレス化：電子文書管理による品質向上とペーパーレス化による環境負荷低減

文書管理

(文書・記録管理規定)

1. 環境・品質規定の共通化

共通規定：「文書・記録管理規定」、「方針・目標管理規定」、「組織上の役割・責任・権限規定」、「教育・訓練規定」、「顧客満足度向上規定」、「検査・試験機器管理規定」、「内部監査規定」、「是正・予防処置規定」の8規定を共通化

様式：各種議事録、内部監査報告書等を共通化

2. ISO文書の電子化

ISO文書（マニュアル、規定、様式）は、紙ベースでの配布をやめ電子化によるペーパーレス化を推進しております。

内部監査

(内部監査規定)

1. 環境・品質統合内部監査の実施

内部監査プログラム、内部監査報告書、内部監査チェックリストの共通化をおこない、環境・品質統合内部監査を実施しております。

2. 有効な内部監査を目指して

業務改善に繋がる有効な内部監査を目指し、ポイントを絞っておこなう「重点監査」や業務に精通した監査員がおこなう「相互監査」等の実施により内部監査の質の向上を図ってまいりました。内部監査判定区分、判定基準の見直しを実施し更なる改善を目指します。

マネジメントレビュー

(方針・目標管理規定)

1. 品質保証・環境管理委員会(マナ)の活用

経営層、環境管理責任者、品質管理責任者、運用管理責任者、各監督部門長、関連会社責任者等出席による環境・品質統一のマネジメントレビューを実施しております。

2. 品質保証・環境管理会議

部門毎で実施の「品質保証・環境管理会議」も環境・品質統一会議を実施しております。

是正・予防処置

(是正・予防処置規定)

1. 目標未達成時の是正処置

目標未達成で、ある一定の基準を下回る場合は、環境・品質共通様式の「環境／品質目標・未達成是正記録」による是正処置を実施します。

2. 内部監査不適合の是正処置

内部監査で不適合と判定された場合は、環境・品質共通様式の「監査不適合／是正報告書」による是正処置を実施します。

持続可能な社会の実現を目指して

「エコマークアワード2014」【銀賞】受賞



エコマークアワードとは

エコマークアワードは、「公益財団法人 日本環境協会」様が2010年度に創設された表彰制度です。エコマーク商品をはじめとする環境配慮商品の普及に関する優れた事例を広く公表するとともに、エコマーク商品等のより一層の普及拡大を通じて、持続可能な社会の実現に寄与することを目的としています。

応募タイトル

これまで、これからの消火器も、エコフレンドリー
～世界初 次世代型樹脂製消火器 CALMIE とエコマークの普及～

【銀賞】受賞

2014年9月、ハツタは「エコマークアワード2014」に応募し、一次・二次審査の結果、【銀賞】に選定されました

「エコマークアワード2014」受賞の評価ポイント

- 消火器初のエコマーク認定
- 消火器初のCFP マーク認定
- 世界初樹脂製消火器の開発
- 業界全体における回収システムの水準向上への貢献
- 消火器だけでなく設置台やプレートでもエコマーク認定取得
- エコマークを活用したアピール

「常に業界をリードしようとする意欲的な姿勢からは、今後の更なる環境負荷低減の可能性を感じさせられる。」と評価をいただき受賞となりました。



地球にやさしいエコマーク商品

業界のトップを切って消火器のエコマークを取得しました。

更に、消火器設置台、消火器表示ラベルまでラインナップし、お客様のグリーン購入に貢献しています。



ECOSS-DRY シリーズ			粉末(ABC)消火器シリーズ	関連商品も エコマーク認定
ステンスタイプ	リーズナブルで高品質なスチールタイプ	世界初 樹脂タイプ	自動車用ブラケット付きタイプ	消火器 エコベース
<ul style="list-style-type: none"> ・公益財団法人日本環境協会認定の公式エコマーク商品→グリーン購入法適合 ・エコマーク付き消火器設置台（エコベース）との組み合わせで、さらに環境負荷低減 ・世界初樹脂製消火器「カルミエ」も発売開始と同時にエコマーク取得 			<ul style="list-style-type: none"> ・自動車用ブラケット付きタイプに加え、住宅用粉末消火器（PEP-5FX）、一般用大型タイプ（CSP-150等）も取得 	<ul style="list-style-type: none"> ・業界初のエコマーク付き設置台 ・再生材料の使用率が89.6%

安全・安心と環境負荷低減を目指して

バーストレス™ (蓄圧式) 消火器の販売促進

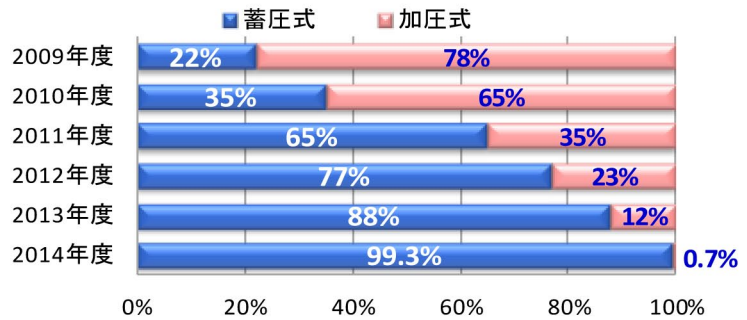
バーストレス™ (蓄圧式) 消火器は
安全で優しい操作性を実現

消火薬剤を放射するために、消火器に内蔵の加圧用ガス容器（炭酸ガス）を使用し急激に加圧する従来型（加圧式）は、消火器本体容器にサビ、キズ、変形がある場合、操作時に破裂する危険性があります。これに対しバーストレス™ (蓄圧式) 消火器は、消火器内にあらかじめクリーンな窒素ガスを充填し常時均一に圧力を保持することで破裂することはありません。また、蓄圧式消火器は殆ど無反動で、女性や子供にも優しい操作性を実現します。

バーストレス™ (蓄圧式) 消火器の拡販

ハツタは、安全・安心で人と環境に優しい蓄圧式消火器の拡販を推進してまいりました。2010年頃から消火器のオール蓄圧化を宣言しバーストレス品質を推進してまいりましたが、2014年度の蓄圧化率は99%を超え、オール蓄圧化がほぼ達成した年になりました。

バーストレス™ (蓄圧式) 消火器販売比率



CFPマーク付蓄圧式消火器

業界初、消火器でCO₂の「見える化」を実現

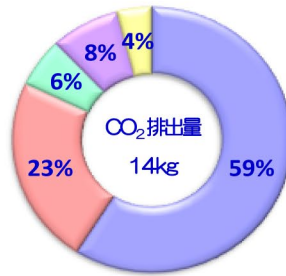
《カーボンフットプリント》を表示した消火器を世の中へ業界初カーボンフットプリント (CFP マーク) 付消火器の販売をおこなっていますが、2014年度は、最新の算定基準によるCFP算定見直しをおこない、2014年12月に再認定を受けております。CO₂の値は、14.4kgから14kgに下がりました。

「PEP-10」バーストレス™消火器 (蓄圧式) にて登録番号「CR-BA03-14001」として認定



CFPマーク付蓄圧式消火器CO₂排出割合

各ライフサイクル段階別CO₂排出割合



- 原材料調達
- 生産
- 流通
- 使用・維持管理
- 廃棄・リサイクル

PEP-10

消費者にCO₂排出量情報開示

太陽光発電設備

本社リサイクル工場の屋上には、5kWの太陽光発電設備を設置し工場の照明の一部に使用していましたが、2014年度は売電用に14kWの設備を新たに増設しました。屋根を覆うことで夏の遮熱対策にもなり空調の節電にもなります。



LED照明の導入

オフィス内照明のLED化を進めています。従来の蛍光灯に比べ電力使用量は約1/3に、ランプ寿命はおよそ3倍になり、初期投資費用は約3年で回収可能との試算です。環境負荷低減に向けLED化を推進してまいります。

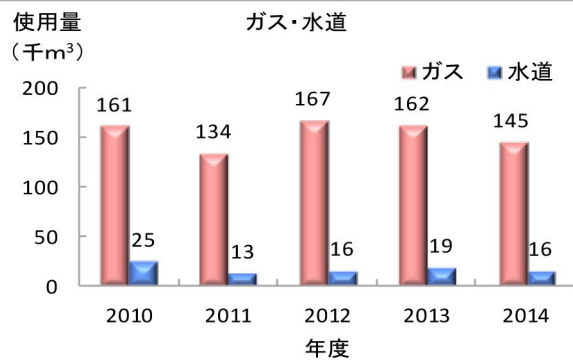


環境パフォーマンス

エネルギー使用量・排出量

INPUT

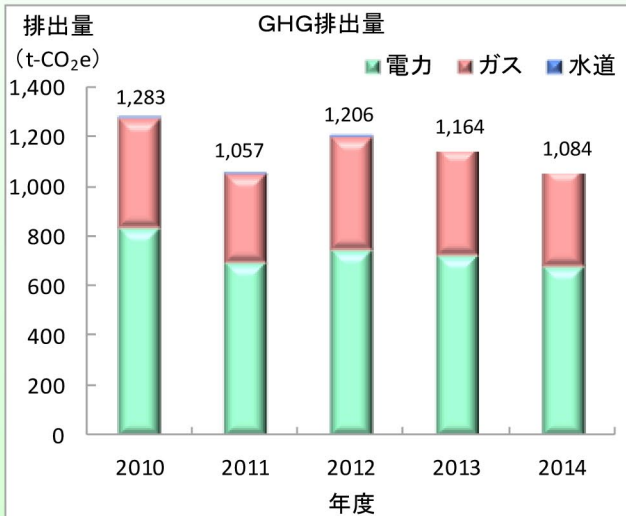
本社工場での電気・ガス・水道 投入量



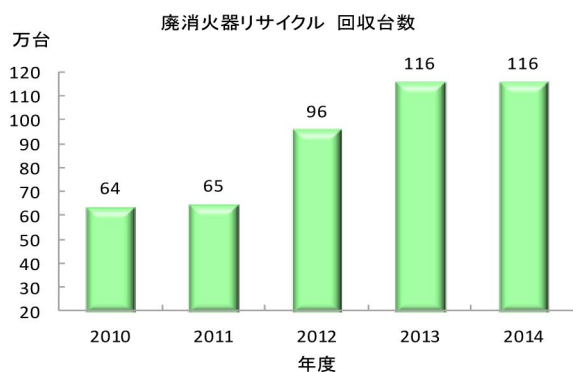
OUTPUT

本社工場のGHG 排出量 (CO₂換算)

本社工場の電気・ガス・水道の使用に伴って発生する温室効果ガス (GHG : Green House Gas) をCO₂に換算して表示します。2014年度は前年に比べ、7%程度の減少です。

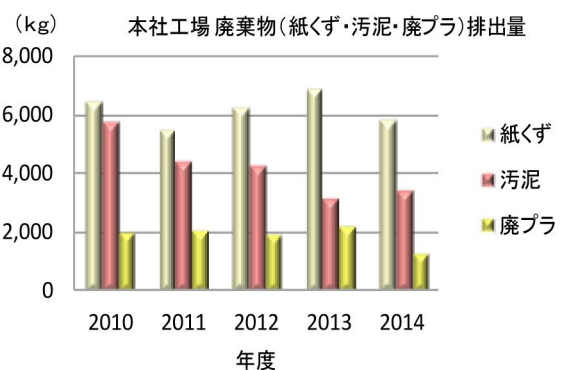


廃消火器のリサイクル 回収台数

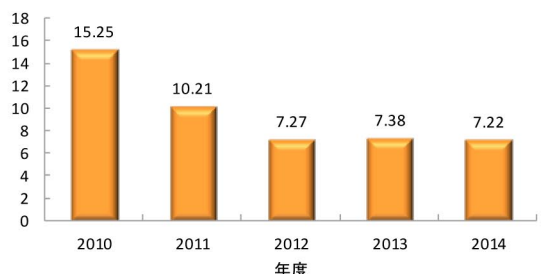


2006年から「広域認定」を取得し、廃消火器の回収をおこなっております。廃消火器の回収から再利用に関する「ハツタ・エコサイクルシステム」を構築、消火器のリサイクルを進めております。2011年1月以降の製造品全てにリサイクルシールを貼付け、有料化が本格始動いたしました。(既設品の廃棄・回収には、別途リサイクルシールが必要です。)2014年度の回収台数は、前年に比べ横ばいです。

廃棄物排出量



再生量 (t) 本社工場 ダンボール排出量 (再生量)



株式会社 初田製作所「社会・環境報告書 2015」アンケート

株式会社 初田製作所「社会・環境報告書 2015」をご覧いただきありがとうございました。

「報告書」を充実させていくために、皆様のご意見を反映させていきたいと考えております。

ご意見・ご感想をお寄せください。お手数ですが質問事項にお答えのうえ、下記宛にFAXをお願いします。

Q1 この「報告書」の読みやすさはいかがでしたか？

わかりやすい 普通 わかりにくい

Q2 この「報告書」の内容で、特に印象に残ったことはどの項目ですか？（複数回答可）

ごあいさつ 事業概要 製品案内 経営理念・経営方針
法令遵守と人権尊重 人材育成 お客様の満足度向上 社会とのコミュニケーション
環境・品質マネジメント 持続可能な社会の実現を目指して 安全・安心と環境負荷低減を目指して
環境パフォーマンス

具体的に
どのようなことが
印象に残りましたか。

Q3 この「報告書」を読まれて、当社の取組みについてどのように感じられましたか？

かなり評価できる 評価できる あまり評価できない 評価できない

Q4 今後の当社の取組みや、「報告書」に期待されるのはどの項目ですか？（複数回答可）

ごあいさつ 事業概要 製品案内 経営理念・経営方針
法令遵守と人権尊重 人材育成 お客様の満足度向上 社会とのコミュニケーション
環境・品質マネジメント 持続可能な社会の実現を目指して 安全・安心と環境負荷低減を目指して
環境パフォーマンス

具体的な
内容がありましたら
ご記入ください。

Q5 この「報告書」をどのような立場でお読みになりましたか？

お客様 お取引先 企業の環境担当 環境団体
政府・行政関係 研究・教育関係 報道関係 学生
事業所近隣住民 認証・審査機関 その他（ ）

Q6 その他、ご質問、ご意見、ご要望などをお聞かせください。

ご協力ありがとうございました。差し支えなければ下記にもご記入ください。

(ふりがな)		性別	男 ・ 女	年齢	歳
お名前					
ご住所	〒	ご連絡先 (TEL)			
ご職業・勤務先		部署・役職			

※個人情報の取り扱いについて：この報告書に関するアンケートによりお客様から収集させていただく個人情報につきましては、アンケートの調査・分析、報告書の充実の目的以外には使用いたしません。同意いただいた上で、個人情報の記入・提出をお願い申し上げます。

アンケート送付先

株式会社 初田製作所 環境管理部

FAX (072) 856-1357

株式会社 初田製作所

<http://www.hatsuta.co.jp/>

お客様相談窓口  0120-82-2041
電話受付時間 10:00~12:00, 13:00~17:00 (土・日・祝を除く)

回収・リサイクル
相談窓口  0120-82-2306
電話受付時間 10:00~12:00, 13:00~17:00 (土・日・祝を除く)
<http://fecycle.jp/>

この報告書に関する問い合わせ先

株式会社 初田製作所 環境管理部

TEL (072) 856-1394 FAX (072) 856-1357



世界初 次世代型 樹脂製消火器で、低炭素社会へ

環 100 1505-WEB



ISO 9001
JQA-QM3671



ISO 14001
JQA-EM2837

(本社・支社・支店・関連会社)